



## 令和8年6月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和8年6月8日(月)  
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 地域の命を地域で守るための地区防災計画が渋川市防災会議で承認されました(資料1)
- 2 渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用した「第11回元気をつなごう!ランタン祭り in おのがみ」が開催されます(資料2)
- 3 渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用した「はなまるマーケット」が開催されます(資料3)
- 4 令和8年度 一般会計補正予算(第2号)案のフレーム(資料4)
- 5 渋川市立小中学校適正規模・適正配置基本計画を検討するための説明会を開催します(資料5)
- 6 渋川市長期滞在型移住体験施設の入居者の募集を行います(資料6)
- 7 TEPIA(テピア)先端技術館プレゼンツ「プログラミング体験広場 in 渋川」を開催します(資料7)
- 8 令和7年度の渋川伊香保温泉フィルムコミッションの支援実績をお知らせします(資料8)

### その他資料提供

- ・渋川地区在宅医療介護連携支援センターの「いきいきフェスタ2026」が開催されます(資料9)
- ・認知症サポーター養成講座(講演会)を開催します(資料10)
- ・取組部門と料理部門の「私の食品ロス削減アイデアコンテスト」を実施します(資料11)
- ・渋川市公式Instagramを活用した「高校生写真コンテスト~春の部~」の審査を実施します(資料12)

○次回開催予定  
市議会6月定例会の状況により開催させていただきます。  
日程は決まり次第ご案内いたします。

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
6月8日(月)	8:30	庁議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報課
6月9日(火)	13:00	全国市長会議 第3分科会	JA共済ビル	秘書課
	15:30	市長フォーラム	日本消防会館	秘書課
6月10日(水)	7:30	群馬県選出国會議員との朝食会	都市センターホテル	秘書課
	8:30	全国手話言語市区長会総会	都市センターホテル	社会福祉課
6月11日(木)	10:00	6月市議会定例会:開会、議案上程	議場	議会事務局
6月12日(金)	10:00	6月市議会定例会:議案上程	議場	議会事務局
	17:00	軍艦島セミナー2026	渋川商工会議所	秘書課
6月13日(土)	12:50	群馬戦国御城印サミット	前橋マーキュリー	文化財保護課
	16:30	渋川医療センター設立10周年記念式典	メトロポリタン高崎	健康増進課
6月14日(日)	8:30	群馬県消防協会渋川支部ポンプ操法競技会・ラッパ吹奏訓練	群馬県消防学校	広域組合
	14:00	第23回渋川市民美術展授賞式及び懇親会	渋川公民館	美術館
6月15日(月)	10:00	6月市議会定例会:一般質問	議場	議会事務局

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
6月15日(月)	10:00	6月市議会定例会:一般質問	議場	議会事務局
6月16日(火)	10:00	6月市議会定例会:一般質問	議場	議会事務局
	18:30	渋川市地域医療支援センター運営委員会	渋川医療センター	健康増進課
6月17日(水)	10:00	6月市議会定例会:一般質問	議場	議会事務局
	18:00	渋川広域障害保健福祉事業者協議会総会・懇親会	ホワイトパーク	社会福祉課
6月18日(木)	10:00	総務市民常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局
	18:30	渋川中央ライオンズクラブ新旧交代例会	塚越屋七兵衛	商工課
6月19日(金)				
	18:30	渋川ライオンズクラブ第54代新旧交代例会	プレヴェール渋川	商工課
6月20日(土)				
6月21日(日)	15:00	群馬県倫理法人会設立30周年式典	ホテル天坊	秘書課
6月22日(月)	10:00	予算常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局

## 地域の命を地域で守るための地区防災計画が 渋川市防災会議で承認されました

「避難タイムライン」作成をきっかけとして、地域の命を守るために、より実効性のある仕組みが必要だと強く感じた渋川市内の2つの自治会が、自ら「地区防災計画」を作成しました。この地区防災計画が、渋川市防災会議において初めて承認されたことから、渋川市から当該自治会に対して承認書の交付を行います。

### 1 概要

渋川市は、地域の命を守る体制づくり委員会を設置し、地域の命を守る体制づくりに取り組んでいます。その取り組みの一環として、渋川市内の全105自治会において「避難タイムライン」を作成しました。

この「避難タイムライン」の作成がきっかけとなり、住民自らが主体となって、地域の命を守るためにより実効性のある計画が必要であるとの考えから、2つの自治会において、地区の特性に応じた「地区防災計画」が作成されました。この2つの地区防災計画が、5月27日に開催された渋川市防災会議において承認されましたので、承認書の手交式を執り行います。

### 2 地区防災計画とは

近年の災害では、行政自体も被災し、「公助」が十分に行き届かない公助の限界があります。その時に地域住民同士で助け合う「共助」としての行動を具体的に想像しながら作りあげる計画が「地区防災計画」です。住民自ら地域の特性を踏まえ、取り組み可能な「身の丈に合った」地域の命を守る実践的な計画です。

災害対策基本法の規定に基づき、渋川市内の一定地区の居住者や当該地区に事業所を有する事業者は、渋川市に地区防災計画を提案することができます。その後、渋川市防災会議で審査を受けたのち、当該計画を渋川市地域防災計画に定める必要があると認める場合は、提出された地区防災計画の素案の一部又は全部を地域防災計画に定めることとなります。

### 3 計画策定自治会

元町自治会（渋川地区）  
持柏木自治会（赤城地区）

### 4 計画の主な内容

#### (1) 元町自治会

- ・自治会の体制
- ・平時及び災害時の行動
- ・訓練の実施について
- ・安否確認カード

#### (2) 持柏木自治会

- ・防災活動の内容
- ・災害対策本部の班編制
- ・平時及び災害時の活動
- ・保有資機材一覧

## 5 手交式の開催

- (1) 日 時 令和8年6月8日(月) 午後1時
- (2) 場 所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- (3) 出席者
  - ・渋川地区元町自治会 柴田 澄男(しばた すみお) 会長
  - ・赤城地区持柏木自治会 藤川 克巳(ふじかわ かつみ) 会長
  
  - ・渋川市 市長、危機管理監

## 参考

### 1 渋川市の地域の命を守る体制づくり

国は、避難に対する基本姿勢として「住民は自らの命は自らが守る」意識を持ち、自らの判断で避難行動をとり、「行政はそれを全力で支援する」という住民主体の、より防災意識の高い社会の構築へとかじを切りました。

また、今後の地球温暖化により想定される激甚災害に備えるため、より地域の連携を強化し、「地域の命を守る体制づくり」への取り組みが必要とされていることから、渋川市は、令和3年度に地域防災計画の大幅な改定を行い、併せて各種マニュアルを作成しました。令和4年度からは市組織(庁内各課、各行政センター、各公民館)に加え、自治会(自主防災組織)や消防団などの地域の関係機関で構成する「地域の命を守る体制づくり委員会」を設立しました。

この委員会では、災害発生時の高齢者や避難行動要支援者の避難率向上及び避難所生活の質の向上など、地域防災力を上げるための様々な取り組みを推進しています。また、地域防災計画、各種マニュアルについて実働訓練などを通じて検証し、その実効性を向上させる取り組みを行っています。

### 2 国の地区防災計画制度創設の経緯

従来、防災計画としては、国レベルの総合的かつ長期的な計画である防災基本計画と、地方レベルの都道府県及び市町村の地域防災計画を定め、それぞれのレベルで防災活動を実施してきました。

しかし、東日本大震災において、自助、共助及び公助が連携することによって大規模広域災害後の災害対策がうまく働くことが強く認識されました。その教訓を踏まえて、平成25年の災害対策基本法では、自助及び共助に関する規定がいくつか追加されました。その際、地域コミュニティにおける共助による防災活動の推進の観点から、市町村内の一定の地区の居住者及び事業者(地区居住者等)が行う自発的な防災活動に関する地区防災計画制度が新たに創設されました(平成26年4月1日施行)。

#### ■問い合わせ先

市民生活部 部長 堀口 幸則(内線1110)  
担当：危機管理課(電話0279-22-2130)  
課長 小林 悟(内線2180)  
危機管理係長 新保 悟(内線2185)

## 渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用した 「第11回元気をつなごう！ランタン祭りinおのがみ」が 開催されます

6月20日(土)に「第11回元気をつなごう！ランタン祭りinおのがみ」が開催されます。これは、「地域に元気の火を灯す」をテーマに、生涯学習おのがみチームが主催する渋川市小野上地区のイベントです。

各種発表会や出店が並ぶなか、夜の小学校の校庭に、たくさんの手作りランタンが幻想的な景色を作り出します。

### 1 概 要

地域住民が手作りした数百個のランタンで、小野上公民館周辺を彩る初夏の光のイベントです。

「地域に元気の火を灯す」を掲げ、ステージ発表や出店を通じて、地域の素晴らしさと活力を発信します。

2 日 時 令和8年6月20日(土) 午後4時30分～8時  
※雨天の場合は公民館内で開催

3 場 所 渋川市立小野上小学校校庭  
小野上公民館及び周辺(渋川市村上3756-3)

### 4 内 容

#### (1) 多世代協働による「手作りランタン展示」

地域の子どもたちがペットボトルを利用してランタンを制作し、小学校校庭に数百個を設置、点灯します。

#### (2) 地元の元気を届ける「住民手作りの出店・ステージ」

地元のボランティアや公民館定期利用団体が主体となり、飲食ブース、お抹茶の呈茶、子ども向けのワークショップ、ステージ発表を運営します。

##### ・ステージ出演予定

小野上温泉太鼓、中学生ダンスチーム、中尾獅子舞保存会、コーロおのがみ、たまたばこクラブ(バンド演奏)、オ・オノコ・ホロマカニ(フラダンス)、若草連(阿波踊り)

##### ・演出協力

齋藤 任俊 氏(イルミネーションデザイン)

##### ・体験・ワークショップ等

木槿の会(茶道)、小野上公民館(子ども向けワークショップ)

##### ・出店協力

小野上オフロード研究会(やきそば)他

(3) 伝統を未来へつなぐ「地域文化の実施」

イベントのフィナーレとして、来場者全員で「小野上音頭」や「小野上小唄」を踊ります。

・協力：おのがみレディースクラブ

5 主 催 生涯学習おのがみチーム

6 共 催 小野上公民館

7 記者会見出席者

生涯学習おのがみチーム 代表 石田 正（いしだ ただし）さん

## 参考

### 生涯学習おのがみチームについて

澁川市生涯学習推進指導者養成講座の修了生を中心に、平成29年に結成された市民団体です。小野上中学校の廃校を機に「地域の元気を繋ぐ」をモットーに始動しました。現在会員は14人。名物の「ランタン祭り」や野仏巡りハイキングなどのイベントを主催し、住民と協力しながら、地域の活性化や人づくり、魅力の再発見に貢献しています。

### ■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：小野上公民館（電話0279-59-7027）

館長 木暮 朋子

館長補佐 橋爪 純

## 資料3

# 渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用した 「はなまるマーケット」が開催されます

6月21日(日)に駅前児童公園において、3回目の「はなまるマーケット」が開催されます。フリースロー大会やフリーマーケットなど、子どもから大人まで楽しめるイベントで、地域のにぎわいを創出します。

### 1 概要

渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用して、まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会が「はなまるマーケット」を開催します。

子どもから大人まで楽しめるフリースロー大会やフリーマーケットのほか、キッチンカーによる飲食物の販売やワークショップなど、世代を問わずに参加できる内容で、地域の交流や活性化を図ります。

2 日 時 令和8年6月21日(日) 午前10時～午後2時  
※小雨決行・荒天中止

3 場 所 駅前児童公園(渋川市石原207)

### 4 内容

#### (1) ステージイベント・フリースロー大会

- ①午前11時～ ステージイベント (Rhip ダンススクール)
- ②午前11時30分～ ステージイベント (親愛戦姫クレープシュゼッターズ)
- ③午後0時～ フリースロー大会 ※当日参加可・参加費無料  
(優勝者には景品を、参加者には参加賞をプレゼントします)
- ③午後1時～ ステージイベント (ME! dance lab.)

#### (2) フリーマーケット(事前申込み要・参加費無料) ※当日参加も可

午前10時から順次開始

出店希望者は、まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会

公式Instagramへ連絡 →



#### (3) 飲食物の販売 ※予定

- ・キッチンカー「BATATA」(壺焼き芋スイーツ、かき氷など)
- ・キッチンカー「ぱんだっふる」(ワッフル、ドリンクなど)

#### (4) ワークショップ等 ※予定

- ・tenohira-no-kawaii (つめつめポーチ、ピカピカシャカシャカボトルなど)
- ・みみぼぼ (耳つぼジュエリー)
- ・生活協同組合パルシステム群馬 (無料試食会、宅配PR)

5 主 催 まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会

6 後 援 渋川市、渋川市教育委員会

### 7 記者会見出席者

まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会

代表 芝田 麻衣子（しばた まいこ）さん

川田 弘行（かわだ ひろゆき）さん

### 8 今後の開催予定

(1) 令和8年7月18日(土) ※詳細未定

(2) 令和8年8月9日(日) ※詳細未定

## 参考

### 1 まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会について

渋川市内のにぎわい創出や地域課題の解決に寄与することを目的に、各種イベントの企画・運営のノウハウを持つ企業の代表者や渋川市民を中心に組織された団体です。

### 2 過去の「はなまるマーケット」開催状況

年度	開催日	会場	来場者数
令和7年度	11月23日	駅前児童公園	約300人
令和8年度	4月19日	駅前児童公園	約200人

#### ■問い合わせ先

商工観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：商工課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

商工振興係長 保科 陽介（内線4895）

# はなまる マーケット



11:00~  
Rhip★ダンススクール  
ステージ

11:30~  
親愛戦姫  
クレープシュゼッターズ

12:00~  
フリースロー大会

13:00~  
ME!dance lab.



## 6/21(日)

10:00-14:00

会場：駅前児童公園

渋川市石原207番地

駐車場はきたしん様の従業員駐車場  
をご利用ください。(路上駐車禁止)

【主催】まるっと洗川盛り上げ隊  
実行委員会  
【後援】渋川市・渋川市教育委員会



フリースロー参加費無料



マルシェ&キッチンカー





## 資料4

### 令和8年度 一般会計補正予算(第2号)案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
<b>1 生活保護費の追加給付を実施 44,533</b> 平成25年生活扶助基準改定に関する最高裁判決（令和7年6月27日判決）を踏まえた保護費の追加給付を実施	<b>1 国庫支出金 1,994</b> (1)生活保護費負担金 31,449 (2)保護費等追加給付事務体制整備等事業補助金 2,600 (3)就学前教育・保育施設整備交付金 986 (4)制度改正に伴うシステム改修 803 (5)国庫補助事業の交付決定に伴う財源振替 ▲33,844
<b>2 基金積立て 35,130</b> 4月に寄せられた寄附金を原資に基金を造成（渋川市立津久田小学校永井基金）	<b>2 寄附金 35,130</b> 教育総務費寄附金
<b>3 その他 13,414</b> (1)庁舎管理に必要な工事費の増額 9,427 (2)制度改正に伴うシステム改修 2,508 (3)民間保育所等の整備に係る補助金の増額 1,479	<b>3 繰越金 14,653</b> 前年度繰越金
	<b>4 市債 41,300</b> (1)庁舎管理事業債 7,100 (2)民間保育所等施設整備補助事業債 400 (3)国庫補助事業の交付決定に伴う財源振替 33,800
<b>93,077</b>	<b>93,077</b>

※計数整理により金額が変動する可能性があります

補正前予算額 39,991,898千円



補正後予算額 40,084,975千円

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也（内線2100）

担当：財政課（電話0279-22-2414）

課長 荒井 啓充（内線2150）

財政係長 平林 徹哉（内線2149）



## 渋川市立小中学校適正規模・適正配置基本計画を 検討するための説明会を開催します

渋川市は、児童生徒数の減少や学校施設の老朽化などの社会の変化に対応し、子どもたちが将来にわたって望ましい環境で学び続けられる環境を実現するため、学校の適正規模・適正配置を進めています。

今年度は、令和7年度に策定した「渋川市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」に基づき、将来に向けた新しい学校づくりを推進するための基本計画を策定する予定です。

この計画の策定に当たり、広く地域住民を対象とした説明会を、各地区で開催します。

### 1 概要

渋川市は、子どもたちが将来にわたって望ましい環境で学び続けられる学校のあり方を検討するため、令和7年度に「渋川市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」を策定しました。この方針は、行政だけでなく、子どもや保護者、教職員や地域住民などの多様な関係者からの意見を参考に策定したものです。

令和8年度は、この方針に基づいて、関係者との対話の中で、様々な意見を伺いながら、地域とともに学校の適正規模化の方策について検討を進めます。その後、検討結果について、外部検討委員会において、有識者等の意見を踏まえた全体調整を行い、最終的に『基本計画』として整理します。

この計画の策定を進めるに当たり、児童・生徒や保護者に限らず、広く地域住民を対象とした説明会を開催します。

### 2 実施日、会場及び申込期限

説明会は6会場で3回ずつ実施する予定です。第1回の詳細は下記のとおりです。

実施日	会場	申込期限	その他
6月19日(金)	古巻公民館	6月12日(金)午後5時	※開催時刻はいずれも午後6時から(概ね90分)
6月24日(水)	小野上公民館	6月17日(水)午後5時	
6月26日(金)	伊香保公民館	6月19日(金)午後5時	
6月29日(月)	北橋公民館	6月22日(月)午後5時	※説明内容は全ての会場で同じ内容です
7月1日(水)	子持公民館	6月24日(水)午後5時	
7月3日(金)	赤城公民館	6月26日(金)午後5時	

※第2回は8月下旬、第3回は10月下旬をそれぞれ予定しています

### 3 内容

- ・第1回＝「渋川市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」の説明など
- ・第2回、第3回＝調整中

4 対象者 どなたでも参加できますが、事前に申し込みが必要です。

5 定員 50人程度（先着順）

#### 6 申込方法

市ホームページに掲載する申込フォームから申し込むか、必要事項（氏名、年齢、住所、電話番号、参加を希望する会場）を、電話（0279-22-2076）、メール（edu-k@city.shibukawa.gunma.jp）または直接教育総務課へ。

※託児（未就学児・定員2人・先着順）を希望する人は、市ホームページに掲載する応募フォームから申し込んでください

※その他、説明会の参加に配慮が必要なことがある場合は、申し込みの時に相談してください

7 申込開始日 令和8年6月8日(月)

#### 8 周知方法

広報しぶかわ6月号及び市ホームページへの記事掲載などにより周知します。

#### ■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：教育総務課（電話0279-22-2076）

課長 西島 薫（内線4940）

学校適正規模・適正配置推進室

室長 諏訪 智子（内線4941）

## 渋川市長期滞在型移住体験施設の入居者の募集を行います

渋川市は、渋川市への移住を希望する人や、移住して創業を希望する人に入居してもらい、渋川市の移住定住に関する魅力発信を行うために、「渋川市長期滞在型移住体験施設」を開設しています。この施設の現在の入居者の入居期間が終了することから、令和9年度以降の入居者の募集を行います。

### 1 概要

渋川市は、令和6年4月に県内有数の観光地である伊香保温泉地内に「渋川市長期滞在型移住体験施設」を開設しました。

本施設は、渋川市での生活を体験しながら定住を目指す人や、移住と創業を同時に体験したい人に入居してもらい、移住後の生活について情報発信をしてもらうことにより、渋川市の魅力を発信することを目的としています。

現入居者には、開設当初から移住及び創業を体験してもらっていますが、入居後3年目を迎え、令和8年度末をもって退去となることに伴い、令和9年度からの新たな入居者を募集するものです。

- 2 募集期間 令和8年7月1日(水)～8月31日(月)  
※受付時間は、平日の午前8時30分～午後5時15分

### 3 施設の概要

- ・所在地：渋川市伊香保町伊香保557-16
- ・建築年：昭和39年  
※本施設は、旧耐震基準で建築された建物です
- ・構造：地下1階付木造2階建
- ・敷地及び延床面積
 

敷地	193.72m <sup>2</sup>
延床	1階 105.99m <sup>2</sup> (住居部分：約60m <sup>2</sup> 、店舗部分：約45m <sup>2</sup> )
	2階 75.05m <sup>2</sup>
	地下 66.24m <sup>2</sup>
合計	247.28m <sup>2</sup>

### 4 入居対象者

本施設への入居を希望する場合は、次の要件を満たす必要があります。

- (1) 渋川市外に住民登録をしていること
- (2) 地域住民と円滑に交流できること
- (3) 転勤を理由とした転入予定者でないこと
- (4) 体験施設入居後に体験施設を生活の本拠とし、体験施設所在地に住民登録をすることができること
- (5) 入居希望者の合計が、5人以内であること
- (6) 渋川市暴力団排除条例に定める暴力団員や暴力団員等に関係しないこと
- (7) 移住体験や渋川市の魅力について、個人のSNS等を活用し、積極的に情報発信を行うこと

### 5 入居期間

- (1) 入居開始日 令和9年5月中旬から下旬

(2) 入居期間 令和10年3月31日まで(最短3カ月から入居可能)

※本施設への入居に当たっては、借地借家法に規定する定期賃貸借契約を締結する必要があります

※当該契約の定期賃貸借期間は、最短3カ月最長1年となりますが、契約は年度ごとに締結する必要があります

※渋川市が必要と認める場合は、再契約を締結することにより最長3年入居することができます

## 6 賃借料等

(1) 賃借料 3万円/月

(2) その他の費用負担

- ・水道料金及び下水道使用料
- ・電気利用料
- ・都市ガス利用料
- ・自治会費
- ・施設内での創業に係る各種経費
- ・その他インターネット使用料や放送受信料など

## 7 申込方法

所定の様式に必要書類を添えて、郵送(〒377-8501渋川市石原80)または持参により市民協働推進課へ提出してください。

※郵送の場合は、令和8年8月31日(月)必着

## 8 入居者の決定方法

渋川市が定める入居者選定委員会において、申し込みのあった入居希望者について審査を行い、入居者を決定します。

審査のスケジュールは下記を予定しています。

- ・第1次審査：書類審査(令和8年9月中旬)
- ・第2次審査：面接審査(令和8年10月中旬～11月上旬)

## 参考

### 現入居者の紹介

- ・現入居者 手島 奈々さん
- ・入居期間 令和6年4月1日～令和9年3月31日(水)(予定)
- ・移住前の居住地 神奈川県
- ・創業内容 キャンドル及びアクセサリーショップ  
オリジナルアクセサリーの製作体験ができるワークショップ
- ・情報発信 渋川市移住定住サブサイト「心くすぐる、しぶかわ暮らし」へのインタビュー記事の掲載及び自身のSNSにて移住後の生活に関する投稿

### ■問い合わせ先

市民生活部 部長 堀口 幸則(内線1100)

担当：市民協働推進課(電話0279-22-2401)

課長 阿部 等(内線4314)

移住定住支援係長 山田のぞみ(内線2181)

## TEPIA（テピア）先端技術館プレゼンツ 「プログラミング体験広場 in 渋川」を開催します

渋川市は、全国各地で子ども向けのプログラミング体験イベントを開催している一般財団法人高度技術社会推進協会（通称：TEPIA）との共催により、夏休み期間中の小・中学生を対象に、ロボットのプログラミングや小型ドローンの操作などを楽しく体験できるイベントを開催します。

### 1 概要

渋川市は、一般財団法人高度技術社会推進協会（通称：TEPIA）との共催により、夏休み期間中の小・中学生を対象とした「プログラミング体験広場 in 渋川」を開催します。

本イベントは、TEPIAが全国各地で実施している子ども向けプログラミング体験イベントを渋川市で開催するもので、ロボットや小型ドローンなど、難易度別の教材を用いて、子どもたちが楽しみながらプログラミングや先端技術に触れる機会を提供するものです。

渋川市は、地域のものづくり産業を支える次世代人材の育成や、子どもたちが科学技術・工業技術に関心を持つ機会の創出が重要であると考え、TEPIAが全国の自治体と連携して実施しているアウトリーチ事業に応募し、今回の開催に至りました。

また、渋川市での開催に当たっては、群馬県立渋川工業高等学校と連携し、同校の生徒にも運営に協力してもらうことで、若年層の「ものづくり」意識の高揚や理系人材の育成につなげます。

なお、この体験イベントが群馬県内で開催されるのは、今回が初めてとなります。

### ※TEPIAについて

TEPIAは、一般財団法人高度技術社会推進協会、TECHNOLOGY UTOPIAの略称です。1976（昭和51）年に財団法人として発足し、東京都北青山にあるTEPIA先端技術館において、小・中学生や高校生などの若者を主な対象に、先端技術の展示、プログラミング講座、電子工作講座などを実施しています。

また、地方各地から修学旅行等で多くの小・中学生、高校生が来館しているほか、全国各地で主に小学生を対象としたプログラミング体験イベントを開催しています。

TEPIAは、毎年度全国の自治体と連携したアウトリーチ事業を実施しており、これまでTEPIA先端技術館で行ってきたハンズオン学習イベントの成果を活用し、地方においてプログラミング体験イベントを開催するとともに、次世代人材育成事業として、次のような取り組みを行っています。

#### (1) 先端技術の展示

リアル展示やバーチャル展示を通じて、先端技術を分かりやすく紹介しています。

#### (2) クリエイティブラボ

3Dプリンタ等を活用したものづくり講座などを実施しています。

#### (3) 全国でのアウトリーチ事業

全国各地の自治体や教育機関等と連携し、子ども向けのプログラミング体験イベントを開催しています。

2 日 時 令和8年7月26日(日) 午前9時30分～午後4時

3 会 場 渋川市民会館 小ホール

#### 4 内 容

夏休み期間中の小・中学生を対象に、ロボットや小型ドローンなど、7種類の難易度別の教材を用いて行うプログラミング体験教室

5 対 象 小・中学生

6 参 加 費 無料

#### 7 申込方法

市ホームページの申込フォームから申し込みしてください。

※事前予約制。教材及び時間帯ごとに定員（先着順）があります

各教材1回30分。一部、当日受付の教材があります

8 受付期間 令和8年6月19日(金)～7月10日(金)

#### 9 群馬県立渋川工業高等学校との連携について

渋川市での開催に当たっては、群馬県立渋川工業高等学校と連携し、同校の生徒に、参加者の操作や学習を補助する役割であるチューターとして協力してもらいます。

地域の高校生が小・中学生の学びを支えることで、参加する子どもたちにとって、身近なロールモデルと出会う機会となり、高校生にとっても、自らの学びや技術を地域に還元する機会となります。

また、同校の取り組みを広く知ってもらうことで、小・中学生がものづくりや工業技術に関心を持つきっかけをつくり、将来的な理系人材、工業技術系人材の育成につながります。

渋川市では、今回のイベントを一過性の体験機会にとどめるのではなく、地域の教育機関等との連携を深め、子どもたちがプログラミングや先端技術に触れる機会を継続的に創出していくことを目指します。

#### ■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡 (内線2410)

担当：総合政策課 (電話0279-25-8419)

課長 小野 篤史 (内線2420)

未来政策係長 齋藤 大輔 (内線2423)

てびあ  
TEPIA先端技術館プレゼンツ



# プログラヨング 体験広場 in 渋川

2026 **7/26** 日 9:30-16:00

**参加無料**

**事前予約制**

当日受付教材もあり

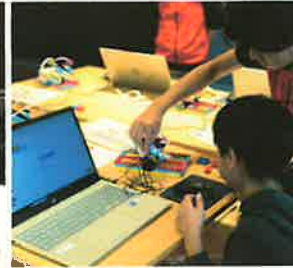
参加方法・スケジュールは裏面で詳しく紹介!

主催 TEPIA 先端技術館

共催 渋川市

後援 渋川市教育委員会

協力 渋川工業高等学校



お申込は渋川市HPから



会場

## 渋川市民会館 小ホール

〒377-0008 渋川市渋川 2795  
<https://shibukawa-civichall.com/>

アクセス

JR上越線 渋川駅 から  
徒歩 20分 / タクシー 5分 / タウンバス 市民会館前下車  
関越自動車道 渋川伊香保 IC から 車 10分



本イベントを主催する **TEPIA 先端技術館**とは?

TEPIA 先端技術館(東京青山)は、社会的に重要な課題と関連付けながら、様々な先端技術を分かりやすく展示しています。遠隔地からも参加できるオンライン講座も開催しています。詳細は TEPIA ウェブサイトをチェック!

展示・イベント情報

HP >>> <https://www.tepia.jp/exhibition>

入場無料 事前予約制



7/26 日 開催

対象 小中学生

体験時間 各教材 30分 / 回

# プログラミング体験広場

7種類のロボットプログラミングが体験できます。  
初めてプログラミングに挑戦するという方も、  
ぜひ一緒に楽しみましょう！

## 事前予約教材

難易度 | ★★★ 高学年向け    難易度 | ★★ 高学年向け    難易度 | ★★★ 高学年向け    難易度 | ★ 低学年向け

小型ドローン

Tello テロ



目的地まで  
飛ばしてみよう！

球体型ロボット

BOLT ボルト



障害物をよけて  
ゴールを目指そう！

仕分けロボット

LEGO@education  
SPIKE スパイク



色のついたブロックを  
整理しよう！

電車型ロボット

スマートトレイン



カラータイルで電車を  
プログラミングして動かそう！

6月19日 金 受付開始 先着順

渋川市 HP の申込フォームからお申込みください。

申込期間 令和8年6月19日(金) 午前8時30分から7月10日(金)午後5時

お申込み  
渋川市 HP は  
こちら ▶▶▶



## 当日受付教材

体験には当日配布する  
整理券が必要です。

整理券 配布時間	体験実施回
9:40 ~	10:00 / 10:30 / 11:00
12:10 ~	12:30 / 13:00 / 13:30 / 14:00
14:10 ~	14:30 / 15:00 / 15:30

難易度 | ★★★ 高学年向け    難易度 | ★ 低学年向け    難易度 | ★ 低学年向け

音楽演奏ロボット

KOOV  
クープ



多機能ロボット

マタタプロセット



かんたんプログラミングカー

テイルボット  
プロセット



プログラミングが初めての方も安心！  
渋川工業高等学校のお兄さん、お姉さんが  
チューターとして優しく教えてくれるよ！

問合せ先  
渋川市役所総合政策部総合政策課  
電話 0279-25-8419  
メール mirai@city.shibukawa.gunma.jp

体験 スケジュール / 定員	Tello	BOLT	SPIKE	スマートトレイン	KOOV	マタタプロセット	テイルボット プロセット
1 9:30	6名	8名	4名	4名			
2 10:00	6名	8名	4名	4名	4名	4名	4名
3 10:30	6名	8名	4名	4名	4名	4名	4名
4 11:00	6名	8名	4名	4名	4名	4名	4名
5 11:30	メンテナンス	8名	4名	メンテナンス	メンテナンス	メンテナンス	メンテナンス
6 12:00	メンテナンス	8名	4名	メンテナンス	メンテナンス	メンテナンス	メンテナンス
7 12:30	6名	メンテナンス	メンテナンス	4名	4名	4名	4名
8 13:00	6名	メンテナンス	メンテナンス	4名	4名	4名	4名
9 13:30	6名	8名	4名	4名	4名	4名	4名
10 14:00	6名	8名	4名	4名	4名	4名	4名
11 14:30	6名	8名	4名	4名	4名	4名	4名
12 15:00	6名	8名	4名	4名	4名	4名	4名
13 15:30	6名	8名	4名	4名	4名	4名	4名

## 注意事項

■「プログラミング体験広場」は操作体験をしていただくことにより、プログラミングを身近に感じてもらうことを目的としております。■故障の原因となりますので機材は乱暴に扱わないでください。■会場内ではスタッフの指示に従ってください。■やむを得ずイベントの中止、または内容の変更をさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。■整理券に記載された体験時間を5分過ぎてもお見えにならない場合はキャンセル扱いとなりますのでご注意ください。■本イベントでは、記録および広報を目的として会場内の写真撮影を行う場合があります。撮影した写真は、個人が特定されない範囲で当団体の広報媒体（ホームページ・SNS等）に使用させていただきます。

## 令和7年度の渋川伊香保温泉フィルムコミッションの支援実績をお知らせします

渋川市は、平成26年度に「渋川伊香保温泉フィルムコミッション」を発足させ、映画の撮影等に関するロケーション情報の提供や公的施設等の使用調整を行っています。

令和7年度のフィルムコミッションによる支援実績は、相談対応件数及び撮影等実績が過去最高となりました。

### 1 概要

渋川市は、テレビ等へのメディア露出による知名度の向上及び渋川市の魅力発信を目的として、平成26年度に「渋川伊香保温泉フィルムコミッション」を発足させ、映画の撮影等に関する一元的な窓口を担い、ロケーション情報の提供や公的施設等の使用に関する許認可の調整を行っています。

令和7年度のフィルムコミッションによる支援実績は、相談対応件数147件、撮影等実績52件となり、いずれも過去最高となりました。また、撮影に伴う制作会社等の支出による直接的な経済効果は、確認できている限りで約2,226万円となりました。

### 2 令和7年度支援実績

(1) 相談対応件数 147件 (前年度110件、前年度比133%)

(2) 撮影実績 52件 (前年度43件、前年度比120%)

※内訳：映画6件、テレビドラマ5件、バラエティ番組26件、プロモーションビデオ4件、CM2件、その他9件

### 3 令和7年度に市内で撮影が行われた主な作品

(1) 「北方謙三 水滸伝」(テレビドラマ)

・撮影場所：Boot Camp Ikaho

(2) 「冬のなんかさ、春のなんかね」(テレビドラマ)

・撮影場所：伊香保温泉石段街、横手館

(3) 「透明な夜に駆ける君と、目に見えない恋をした。」(テレビドラマ)

・撮影場所：群馬パース大学福祉専門学校(旧渋川総合病院)、国保あかぎ診療所

(4) 「世界の何だコレ!?ミステリー」(バラエティ番組)

・放送内容：「洞窟おじさん」再現VTR

・撮影場所：Boot Camp Ikaho、渋川市総合公園駐車場、利根川河川敷公園、勤労福祉センター ほか

(5) 「ウマ娘プリティダービー CM 「あったけ〜篇」(CM)

・撮影場所：伊香保温泉石段街 ほか

(6) 「夜光性アミューズ「じぇらしーく・ぱーく」MV」(ミュージックビデオ)

・撮影場所：渋川スカイランドパーク遊園地

### 4 フィルムコミッション活動の効果

(1) 経済効果

映画等の撮影には、スタッフ・キャストを含め、数十から数百人が参加します。そのため、参加者が渋川市内に滞在することにより、宿泊や食事、資機材のレンタル、撮影場所の使用料等の支出が生じ、相当規模の経済効果が発生します。

■令和7年度消費額調査結果：2,226万1,833円(回答があったもののみ)

※内訳

項目	宿泊費	飲食費	施設使用料	資機材費	その他
金額	802万600円	485万1,330円	357万6,683円	197万1,080円	384万2,140円

## (2) 認知度の向上

渋川市内において撮影された作品が公開されることにより、撮影場所の知名度及び認知度が向上し、聖地巡礼を行うファン等の誘客につながるほか、居住地が撮影場所に選ばれることにより、市民のシビックプライドの醸成に寄与することが期待されます。

## 5 令和8年度の取組方針

引き続き、市内における撮影実績の増加を図るため、撮影に関する相談を広く受入れていくとともに、積極的に情報提供、撮影に伴う公的施設等の利用に関する調整を行います。

また、撮影場所の情報提供に関する相談に際しては、多種多様な条件を提示されることから、新規の撮影候補地の開拓を行い、様々な撮影需要に応じられる体制を整えていきます。

## 参考

### 過去の相談件数・撮影実績

※消費額調査は、令和5年度から調査開始

#### (1) 令和6年度

- ・相談対応件数 110件
- ・撮影実績 43件（内訳：映画7件、テレビドラマ6件、バラエティ番組21件、プロモーションビデオ4件、CM2件、スチール撮影1件、その他2件）
- ・消費額調査結果 3,389万1,038円

#### (2) 令和5年度

- ・相談対応件数 77件
- ・撮影実績 44件（内訳：映画7件、テレビドラマ5件、バラエティ番組17件、プロモーションビデオ7件、CM3件、スチール撮影2件、YouTube3件）
- ・消費額調査結果 974万1,310円

#### (3) 令和4年度

- ・相談対応件数 71件
- ・撮影実績 26件（内訳：映画5件、テレビドラマ4件、バラエティ番組8件、プロモーションビデオ3件、スチール撮影4件、その他2件）

#### (4) 令和3年度

- ・相談対応件数 27件
- ・撮影実績 14件（内訳：テレビドラマ2件、バラエティ番組11件、CM1件）

### ■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：広報課（電話0279-22-2182）

課長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）

## 渋川地区在宅医療介護連携支援センターの 「いきいきフェスタ2026」が開催されます

渋川地区在宅医療介護連携支援センターが、介護関連職種との連携を深め、地域住民とともに在宅医療や看護・介護を考える場として実施している「いきいきフェスタ2026」が、6月21日(日)に渋川市民会館で開催されます。

今年は、同センターの渋川市摂食嚥下研究会の第100回記念講演会が、同会場で併せて開催されます。

### 1 目 的

渋川地区在宅医療介護連携支援センターは、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを、人生の最後まで続けることができるよう、医療及び介護サービスの連携を推進しています。この度、介護に関連する多職種との連携強化や地域住民の健康寿命の延伸、フレイル予防・介護予防を推進するとともに、地域住民と在宅医療や看護・介護を考える場として、同センターの主催による「いきいきフェスタ2026」が開催されます。

また、同センターは、医療及び介護関係者への様々な研修を行っています。その一環として、年間6回偶数月に定期開催している渋川市摂食嚥下研究会の研修が、令和8年6月の開催で100回目となります。それに伴い、同研究会の第100回記念講演が、地域住民も対象にした住民公開講座として、「いきいきフェスタ2026」の同会場で併せて開催されます。

2 日 時 令和8年6月21日(日) 午前9時15分～11時30分

3 会 場 渋川市民会館 (渋川市渋川2795)

### 4 内 容

- (1) こども調剤体験・お薬相談【渋川地区医師会】
- (2) 介護食試食&サンプルプレゼント【渋川栄養士会】
- (3) 噛む力は大丈夫？咀嚼機能検査体験【渋川北群馬歯科医師会】
- (4) お口の元気度チェック【群馬県歯科衛生士会渋川支部、リハネット渋川言語聴覚士】
- (5) フレイルチェック【リハネット渋川理学療法士・作業療法士】
- (6) 健康チェック【渋川地区訪問看護ステーション、群馬県看護協会渋川地区支部】
- (7) 「きこえ」チェック【渋川地区医師会】
- (8) ぐんまのたべもの釣りゲーム【群馬県食生活改善推進員連絡協議会渋川支部】
- (9) 腰痛解消！腰痛体操【渋川吾妻地区柔道整復師会】

- (10) ポールウォーキング体験【群馬ヤクルト販売株式会社】
- (11) 渋川市・榛東村・吉岡町の介護予防サポーター・いきいきサポーターによる介護予防体操、カラダまるごと健活クラブ【渋川市介護予防事業／介護老人保健施設 銀玲】
- (12) かき氷プレゼント【渋川市社会福祉協議会】
- (13) 第100回 渋川市摂食嚥下研究会 記念講演 住民公開講座
- ①演 題 「どうする？嚥下障害～ノドを鍛えて肺炎を防ぐ～」
- ②講 師 西山 耕一郎 先生（横浜市：西山耳鼻咽喉科医院長・メディア出演歴あり）
- ③開 演 午前10時
- ④その他 講演会参加の先着80人に、西山先生の書籍をプレゼント

5 入 場 料 無料（申込不要）

6 主 催 渋川地区在宅医療介護連携支援センター  
（渋川地区いきいきフェスタ実行委員会 事務局）

## 7 協力団体

渋川地区医師会／渋川北群馬歯科医師会／渋川地区薬剤師会／群馬県看護協会渋川地区支部／渋川地区訪問看護事業所連絡会／群馬県歯科衛生士会北毛支部渋川地区／渋川栄養士会／リハネット渋川／渋川吾妻地区柔道整復師会／渋川市社会福祉協議会／介護老人保健施設 銀玲／群馬県食生活改善推進員連絡協議会渋川支部／介護予防サポーター（渋川市・榛東村・吉岡町）／群馬ヤクルト販売株式会社／渋川市／榛東村／吉岡町／地域包括支援センター（渋川市・榛東村・吉岡町）／渋川保健福祉事務所 ほか

## 参考

### 1 過去の「いきいきフェスタ」実施状況

「いきいきフェスタ」は平成29年度から開催され、令和8年度で10回目を迎えます。

【直近5年間の実績】（来場者数にはスタッフ人数も含まれます）

年 度	開催日	会 場	来場者
令和7年度	6月29日	渋川ほっとプラザ	406名
令和6年度	6月30日	渋川ほっとプラザ	432名
令和5年度	6月25日	渋川ほっとプラザ	378名
令和4年度	6月26日	渋川ほっとプラザ	382名
令和3年度	6月23日	渋川市役所第二庁舎	172名

## 2 渋川地区在宅医療介護連携支援センターの主な事業

渋川地区在宅医療介護連携支援センターは、渋川市、榛東村及び吉岡町が、一般社団法人渋川地区医師会に業務委託して設置しています。

項目	事業内容
地域の医療・介護資源の把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療・介護資源リストマップ</li> <li>・ホームページの作成及び更新</li> </ul>
在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題抽出のための実態調査及び現状把握</li> </ul>
切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各専門職を組織化し部会の運営</li> <li>・在宅支援診療所の当番制調整</li> </ul>
医療・介護関係者の情報共有の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退院調整ルール等の作成及び運営</li> </ul>
在宅医療・介護連携に関する相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職連携に関する相談対応業務</li> </ul>
医療・介護関係者の研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各専門職部会での研修</li> <li>・多職種連携ケア会議の開催</li> <li>・認知症普及啓発事業（VR体験等）</li> </ul>
地域住民への普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たより、ホームページによる周知</li> <li>・住民公開講座の開催（5月・3月）</li> <li>・いきいきフェスタの開催（6月）</li> <li>・認知症サポート日の開催（10月）</li> <li>・エンディングノートの普及啓発</li> </ul>

### ■問い合わせ先

福祉部 部長 照井 智子（内線1200）

担当：高齢福祉課（電話0279-22-2179）

課長 福島 敬（内線1224）

地域支援係長 松井 敦子（内線1238）

回覧

健康寿命をのばそう！

# いきいきフェスタ

## 2026

### 入場無料

日時 6月21日(日)

受付 9:15~11:30

場所 渋川市民会館 (渋川市渋川2795)



第100回 渋川摂食嚥下研究会 記念講演

10:00~11:00

申込不要

住民公開講座

### 「どうする？嚥下障害～ノドを鍛えて肺炎をふせぐ～」

西山耳鼻咽喉科医院 西山 耕一郎 先生

講演会に参加された先着80名様に、西山先生の書籍をプレゼント！



### 各専門職への相談

日頃のちょっとしたお悩みや疑問など、お気軽にご相談ください。

- ◆ 薬や健康のこと
- ◆ 在宅療養についてのお悩み
- ◆ 栄養に関する相談 など

試食もあります。



### 健康・フレイルチェック

健康管理は健康寿命を延ばすための第1歩！  
専門職からのアドバイスもついています。

- ◆ フレイルチェック・体力測定
- ◆ 血管年齢・骨の元気度などの健康チェック
- ◆ お耳の聞こえチェック
- ◆ お口の元気度チェック



### 体を動かして健康維持！ 健康のための体験いろいろ

- ◆ 腰痛解消！腰痛体操
- ◆ 介護予防体操
- ◆ ポールウォーキング体験

楽しく体を動かしましょう



### お子さまも楽しめるコーナー

大人も子どもも楽しめるコーナーです。

- ◆ こども調剤体験
- ◆ ぐんま食べもの釣りゲーム
- ◆ かき氷プレゼント

その他のコーナーでも、お子さまも体験できるものもあります。各ブースにてご確認ください。



混雑が発生しないよう、整理券を配布する場合がございます。また、内容が一部変更になる場合もございますが、ご了承ください。

■協力団体 各分野のスペシャリストが皆様をお待ちしております



渋川地区医師会/渋川北群馬歯科医師会/渋川地区薬剤師会/群馬看護協会渋川地区支部/渋川地区訪問看護事業所連絡会/  
群馬県歯科衛生士会北毛支部渋川地区/渋川栄養士会/リハネット渋川/渋川吾妻地区柔道整復師会/渋川市社会福祉協議会/  
介護老人保健施設 銀玲/群馬県食生活改善推進員連絡協議会渋川支部/介護予防サポーター (渋川市・榛東村・吉岡町) /  
群馬ヤクルト販売株式会社/渋川市・榛東村/吉岡町/地域包括支援センター (渋川市・榛東村・吉岡町) /渋川保健福祉事務所 ほか

渋川地区在宅医療介護連携支援センター 事務局

お問合せは

### 渋川地区在宅医療介護連携支援センター

〒377-0008 渋川市渋川1760-1-2F TEL 0279-26-3990 FAX 0279-26-3903

✉ shibu-renkei@mail.gunma.med.or.jp



渋川地区在宅医療介護連携支援センター

検索

## 認知症サポーター養成講座（講演会）を開催します

渋川市は、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する「応援者」である認知症サポーターを養成する講座を、講演会形式で、6月23日(火)に渋川市民会館で開催します。

### 1 概要

渋川市は、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り支援する「応援者」である認知症サポーターを養成するための講座を開催します。

今回は、3年に1度の講演会形式による開催とし、認知症について正しく学ぶとともに、誰でもなり得る認知症を自分ごととして捉え、今ある関係性を生かし、地域でどう見守っていけるかを考える機会とします。

2 日 時 令和8年6月23日(火) 午後1時30分～3時

3 会 場 渋川市民会館 小ホール (渋川市渋川2795)

4 演 題 『認知症とともに安心して暮らせる地域へ』

5 講 師 群馬県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム りょうふうえん 菱風園  
園長 松井 泰俊 (まつい やすとし) 氏

6 対 象 者 渋川市に在住、在勤、在学の人

7 定 員 200人 (先着)  
※受講者には、認知症サポーターの証である「認知症サポーターカード」をお渡しします

8 参 加 費 無料

9 申込方法 高齢福祉課へ電話 (0279-22-2179) で申し込みください

### 10 その他

同日、会場の小ホール外のロビーにおいて、「認知症おたがいさま川柳」の作品展示と人気投票、「チームオレンジ」の活動紹介パネル展示等を行います。

## 参考

### 1 講師の紹介

講師の松井泰俊さんは、キャラバン・メイト、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、認知症介護指導者などの資格を有しています。また、群馬県の主催する様々な専門職向けの研修・講座や、桐生市における市民・団体・施設等向けの認知症サポーター養成講座などで講師を務めています。

### 2 「認知症おたがいさま川柳」について

渋川市が募集する認知症に関する川柳です。

誰もがなり得る「認知症」について、幅広い世代の人たちが自分ごととして考える契機とし、その作品を広く発信することで、渋川市における認知症への理解促進と地域での見守り・助け合い意識の醸成を図ることを目的としています。

※募集期間：令和8年5月1日～6月10日(水)

### 3 「チームオレンジ」とは

認知症サポーターを中心としたボランティアで組織し、認知症の人やその家族とともに、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができるまちづくりに向けた活動を進めるチームです。

### 4 過去の認知症サポーター養成講座（講演会）開催実績

- (1) 日 時 令和5年6月27日 午後1時30分～3時
- (2) 会 場 渋川市民会館 小ホール
- (3) 内 容 演題：「認知症になっても安心して暮らせる地域へ」  
講師：RUN伴ぐんま実行委員会
- (4) 参加者数 83人

#### 【内訳】

性別：男性＝18人、女性＝65人  
年代：20代＝2人、30代＝7人、40代＝10人、50代＝8人、  
60代＝12人、70代＝44人

#### ■問い合わせ先

福祉部 部長 照井 智子（内線1200）

担当：高齢福祉課（電話0279-22-2179）

課長 福島 敬（内線1224）

地域支援係長 松井 敦子（内線1238）

# 『認知症とともに 安心して暮らせる地域へ』



参加費

無料

先着 200 人

期日 令和8年6月23日(火)

時間 午後1時30分～午後3時 (受付 午後1時～)

会場 渋川市民会館 小ホール  
(渋川市渋川 2795 番地 詳細は右のQRコードから)



対象 渋川市に在住・在勤・在学の方

## 内容

認知症について正しく学ぶとともに、誰でもなり得る認知症を自分ごととして捉え、今ある関係性を活かし地域でどう見守っていけるかを考えます。

## 講師

群馬県社会福祉事業団特別養護老人ホーム 菱風園  
園長 松井 泰俊 氏



### 【主な資格など】

キャラバン・メイト、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、認知症介護指導者など

### 【研修等講師歴】

群馬県の主催するさまざまな専門職向けの研修・講座や、桐生市における市民・各団体・施設等向けの認知症サポーター養成講座などの実績多数

### 【その他の活動】

桐生市の高齢者施策推進協議会委員(第1層)、自立支援協議会(障害関係:第1層)など多くの地域活動に参加

講座  
内容  
・  
講師  
紹介

当日、同会場外のロビーにおいて、「チームオレンジ活動紹介」展示と「認知症おたがいさま川柳」の展示・人気投票を行います。ぜひ足をお運びください。



## <お申し込み・お問い合わせ>

渋川市 高齢福祉課 地域支援係  
渋川市中央地域包括支援センター

☎ 0279-22-2179



## 取組部門と料理部門の 「私の食品ロス削減アイデアコンテスト」を実施します

渋川市は、食品ロスの削減を「他人事」ではなく「自分事」として捉え、行動変容につなげることを目的として、「食品ロスを削減するために、私ができること」をテーマに、食品ロスの削減につながる取り組みと料理レシピを募集する『私の食品ロス削減アイデアコンテスト』を実施します。

### 1 概要

渋川市は、食品ロスの削減を推進するため、令和3年4月から「渋川市もったいないの心を持って食品ロスの削減を推進する条例」を施行しました。また、令和5年には、「渋川市食品ロス削減推進計画」を策定しています。

令和8年度も、引き続き「食品ロスを削減するために、私ができること」をテーマに、食品ロス削減のための取組事例と食品ロス削減料理レシピのアイデアを募集するコンテストを実施します。

実践内容やレシピを広く周知することで、自分にできることを考えてもらうきっかけにするとともに、市民に食品ロスの削減を「他人事」ではなく「自分事」として捉えてもらい、食品ロス削減に向けた行動変容につなげることを目的として実施するものです。

### 2 食品ロスの発生状況

食品ロスの発生は、食べものを無駄にしているだけではなく、食品ロスの廃棄に多額のごみ処理費がかかります。また、処理する際の二酸化炭素の排出増加により環境への影響があります。さらに、国においては、9人に1人の子どもが貧困であるとされ、日々の食事に困っている子どもも少なくない状況があることから、国は、食品ロスの削減を国民運動として位置付け、国、地方公共団体、事業者、消費者等の多様な主体の連携を図ることを目的として、「食品ロスの削減の推進に関する法律」を令和元年10月に施行しました。

国の食品ロス量は、事業者から231万トン、家庭から233万トン排出されており、年間464万トン（令和5年度推計値）の食品ロスが発生しています。

渋川市では、令和3年度に実施した家庭系食品ロス実態調査の結果に基づき、令和元年度、事業者から2,155トン、家庭から1,722トンの計3,877トンの食品ロスが発生していると推計しています。家庭系食品ロスに着目すると、この量は、各家庭が1日におにぎり1.5個を捨てている量に相当します。

### 3 募集部門

#### (1) 取組部門

食品ロス削減のために自身が取り組んでいる事例について、取り組みのタイトル（20字程度）と取り組むに当たって工夫した点（200字以内）を募集します。

#### (2) 料理部門

自身が実際に調理した食品ロス削減料理のタイトル（20字程度）と食品ロスの削減につながる点（200字以内）、料理レシピ（材料及び調理の手順を記載したもの）を募集します。

#### 4 応募資格 渋川市内在住、在学及び在勤の人

#### 5 応募条件

- (1) 応募者本人が取り組んだり、実際に調理した料理等であり、未発表で他のコンテストなどに応募していないもの
- (2) 応募者以外の被写体（人物、美術品、商標、建築物など）について、当該人や権利者の承諾を得ていること
- (3) 特定の企業名や商品名を出していないこと
- (4) 応募は一人1部門まで（複数応募可）

※他にも応募条件があります。詳しくは、市ホームページを確認してください



市ホームページはこちら▶

#### 6 応募書類

- (1) 取組部門：指定の応募申込書及び応募様式に取り組みの様子が分かる写真を添付して提出先へ
- (2) 料理部門：指定の応募申込書及び応募様式に取り組みが分かる料理の写真とレシピを添付して提出先へ

※指定の応募申込書及び応募様式は、環境課または市ホームページにあります

#### 7 提出方法

応募書類を、メール（kanky@city.shibukawa.gunma.jp）、郵送（〒377-8501・渋川市石原80）または直接持参で環境課へ。

#### 8 募集期間 令和8年7月1日(水)～8月23日(日) ※必着

#### 9 賞

応募作品を審査し、各部門ごとの優秀作品に賞を贈ります

- (1) 最優秀賞1点＝渋Pay1万ポイント
- (2) 優秀賞4点以内＝渋Pay2,500ポイント

#### 10 審査方法

渋川市食品ロス削減推進協議会委員等が審査を行います。

#### 11 入賞作品の発表・活用

- (1) 入賞者及び作品は、令和8年10月以降に市ホームページで発表します
- (2) 入賞作品は、市ホームページへの掲載など、渋川市の食品ロス削減推進の取り組みに活用する予定です

#### 12 周知方法

広報しぶかわ（7月号）、市ホームページ、市公式LINE、X（旧Twitter）、渋川市内各小中学校、高等学校などで周知します。

## 参考

### 令和7年度受賞作品

#### 1 取組部門

(1) 最優秀賞（1点：渋Pay10,000ポイント）

・タイトル「自宅でかんたんバイキング」

内 容：大皿でおかずを用意し各自取り分けることで食べ残しを削減しました

出品者：秦 隆晴さん

(2) 優秀賞（2点：渋Pay2,500ポイント）

①タイトル「メニューと量は見ただけ！おまかせシート」

内 容：日々の食べ残しの量を記録することでメニューと量を調整しました

出品者：都丸 湖花さん

②タイトル【クイズで学ぶ「もったいない」】

内 容：食べ物のもったいないを楽しく学べるフードロスクイズアプリを作りました

出品者：原澤 功一さん

#### 2 料理部門

(1) 最優秀賞（1点：渋Pay10,000ポイント）

・タイトル「捨てずに天日干し！ムダなく手軽に乾燥野菜ドリア」

内 容：捨ててしまいがちな部分を乾燥野菜にしてドリアにしました

出品者：後藤 裕子さん

(2) 優秀賞（1点：渋Pay2,500ポイント）

・タイトル「栄養満点 野菜・こんにゃく・高野豆腐のピリ辛炒め」

内 容：残った野菜をピリ辛に炒めることでご飯と一緒においしくいただけるおかずを作りました

出品者：岩松 奈緒美さん

#### ■問い合わせ先

市民生活部 部長 堀口 幸則（内線1100）

担当：環境課（電話0279-22-2114）

課長 入澤 仁（内線1140）

環境政策係長 後藤 愛（内線1146）



## 渋川市公式Instagramを活用した 「高校生写真コンテスト～春の部～」の審査を実施します

「高校生写真コンテスト～春の部～」に21点の応募がありました。応募作品を、渋川市公式Instagramに掲載し、6月10日(水)～30日(火)の期間に獲得した、閲覧者の「いいね」の数により入賞者を決定します。

最優秀賞の受賞者には、渋Pay5,000ポイント、優秀賞の受賞者には、渋Pay3,000ポイントを贈呈します。

### 1 概要

渋川市は、渋川市内に在住または通学する高校生に、高校生目線での渋川市の魅力を写真に収めてもらい、それらを発信することを通じて、渋川市への「愛着」や「誇り」といった郷土意識の醸成を図ることを目的に、昨年度から「高校生写真コンテスト」を実施しています。

「高校生写真コンテスト～春の部～」を募集したところ、計21点の写真の応募がありました。応募された写真を渋川市公式Instagramに掲載し、閲覧者の「いいね」の数により入賞者を決定します。

### 2 「高校生写真コンテスト～春の部～」

#### (1) 募集した写真

令和8年3月1日～5月31日の間に撮影された市の魅力が伝わる写真（風景、イベント、観光資源など）

#### (2) 募集期間 令和8年4月1日～6月5日

#### (3) 応募作品数 21点（別紙のとおり）

#### (4) 審査方法

渋川市公式Instagramに応募作品を掲載し、令和8年6月10日(水)～30日(火)午後3時までに獲得した、閲覧者の「いいね」の数により受賞作品を決定します。

#### (5) 賞

- ・最優秀賞（1点）＝渋Pay5,000ポイント（5,000円相当）
- ・優秀賞（4点）＝渋Pay3,000ポイント（3,000円相当）

#### (6) 入賞作品の発表

入賞作品は、令和8年7月に市ホームページで発表する予定です。

## 参考

### 1 令和7年度高校生写真コンテストの結果

#### (1) 夏の部

- ・撮影期間 令和7年6月1日～8月31日
- ・応募作品数 21点
- ・審査結果
 

最優秀賞	あささん(ニックネーム) / 渋川女子高等学校2年
優秀賞	小川典真さん / 渋川高等学校3年
	マヨユイさん(ニックネーム) / 渋川女子高等学校1年
	野村七海翔(なみは)さん / 渋川青翠高等学校2年
	イチさん(ニックネーム) / 前橋清陵高等学校3年

(2) 秋の部

- ・撮影期間 令和7年9月1日～11月30日
- ・応募作品数 21点
- ・審査結果  
最優秀賞 高橋龍世さん／渋川工業高等学校2年  
優 秀 賞 藤井すみれさん／渋川女子高等学校1年  
宮前結さん／渋川女子高等学校1年  
中島知哉さん／東京農業大学第二高等学校1年  
安達忠央さん／渋川青翠高等学校1年

(3) 冬の部

- ・撮影期間 令和7年12月1日～令和8年2月28日
- ・応募作品数 20点
- ・審査結果  
最優秀賞 藤井すみれさん／渋川女子高等学校1年  
優 秀 賞 荒木煌帆(きらほ)さん／渋川女子高等学校2年  
金子美来さん／吾妻中央高等学校1年  
野村七海翔さん／渋川青翠高等学校2年  
木暮さくらさん／渋川青翠高等学校3年

## 2 渋川市公式Instagramの状況（令和8年6月8日時点）

- (1) 運用開始日 令和7年5月22日
- (2) フォロワー数 724人
- (3) 投稿内容
  - ・「高校生写真コンテスト」事業での活用
  - ・「広報課の職員が選ぶ今月のベストショット」の投稿
  - ・「しぶかわ推し」の候補及び認定となったメニューの投稿

### ■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：広報課（電話0279-22-2182）

課長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）

【別紙】

① 「柔にしてなびく春」	② 「桜咲く丘の眺望」	③ 「春の架け橋」	④ 「春の散歩道」
			

⑤ 「桜舞う春景色」	⑥ 「渋川の風景」	⑦ 「渋川の桜」	⑧ 「神々しい楽園」
			

⑨ 「山々」	⑩ 「桜」	⑪ 「春の花」	⑫ 「ハッピーロード」
			

【別紙】

<p>⑬「雲海と山脈」</p>	<p>⑭「八重桜まつり」</p>	<p>⑮「昨夜のムーンライター〜イ キイキとした木々を添えて〜」</p>	<p>⑯「今日もおやすみ 〜BOSSを添えて〜」</p>
			

<p>⑰「毒キノコ 〜マヨユイを添えて〜」</p>	<p>⑱「いつもの道、 今日は特別。」</p>	<p>⑲「空を縫う」</p>	<p>⑳「高校最後の春」</p>
			

<p>㉑「青春の曲がり角」</p>
